

9 月 13 日の本会議において産業経済常任委員会に付託を受けました、議案第 53 号、議案第 78 号、議案第 80 号及び議案第 81 号の 4 議案について、9 月 24 日に開催した委員会の審査結果を報告します。

主な質疑は次のとおりです。

議案第 53 号では、三雲駅北口広場にシェルター（待合所等の屋根部分）を定めていない理由についての質疑に対して、北口は限られた面積にロータリー、障がい者用の乗降場所、タクシー乗り場、駐車場 8 台とスペースの確保が厳しく、支柱の設置を要するシェルターの計画は予定していないとの答弁でした。また、待合所等の屋根部分の名称をシェルターと定めるのは、一般的には理解されにくく物々しい雰囲気を与えるのではないかとの質疑に対して、駅の施設の固有名詞として理解されていると考え、改正前の条例に倣って名称を定めているとの答弁でした。また、駅名の順序を三雲駅、甲西駅とする理由についての質疑に対して、東側から順番に定め、今後は最後に石部駅を追加する想定であるとの答弁でした。

議案第 78 号では、計画（案）の指標達成のための進捗状況をどのように把握するのかとの質疑に対して、各課からの報告のほか担当課が直接点検を行うなどの手法も用いて強化したいとの答弁でした。また、概要版の内容や配布計画についての質疑に対して、A 4 版両面刷り 8 ページでふりがな付きも作成する予定です。部数は少数となるが周知のためホームページへの記載をします。当面は市民への周知や子どもたちの環境学習を目標としており、企業周知や外国語対応は追って考えていくとの答弁でした。本計画は市民や企業に対して努力を促すものでもあるため、市が行うべき環境整備は責任を持ち、決して怠ってはならないと意見がありました。

議案第 80 号では、現地踏査の後、質疑を行いました。認定路線の終点と県道石部草津線の間では、自転車や歩行者が通行し、現状では側溝のグレーチング幅が不足し、危険であるため対応できないかとの意見があり、グレーチングを追加し対応すると答弁でした。

議案第81号では、現地踏査の後、質疑を行いました。落合川右岸側の延長路線は現状で河川管理用通路となっており、今後は市道管理として舗装をするのかとの質疑に対して、早急には考えていない。本議案は事業者からの要望もあり、理解もいただいています。企業誘致などの有効利用が進むにつれ、対応を考えていくとの答弁でした。

各議案とも討論はなく、採決の結果、議案第53号湖南省甲西駅前広場条例の一部を改正する条例の制定について、議案第78号第二次湖南省環境基本計画の策定について、議案第80号市道路線の認定について及び議案第81号市道路線の変更についての4議案については、いずれも全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決定しました。